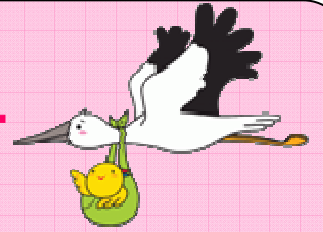


ひょうご

子ども未来通信 6月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

保育所と幼稚園の良いところを活かした施設～認定こども園～

県内の認定こども園の数が全国第1位(93施設)に!

急速に進む少子化、家庭・地域を取り巻く環境が大きく変化する中、保護者や地域の多様な教育・保育ニーズに応えるため、平成18年10月からスタートしたのが「認定こども園」です。兵庫県では平成25年4月現在、93の「認定こども園」が運営されています(全国第1位)。

認定こども園とは

幼稚園や保育所などのうち、次の2つの機能を備える施設を、兵庫県知事が認定します。

保護者が働いている、働いていないにかかわらず就学前の子どもを受け入れ、幼児教育・保育を一体的に提供する機能で、これにより、待機児童の解消や、子どもの育ちに大切な集団規模が確保できます。

地域の子育て家庭を対象に、相談活動や親子の集いの場などを提供し、子育て支援を行う機能で、育児不安の大きい専業主婦家庭などへの支援の充実が図られます。

このように、「認定こども園」は、幼稚園と保育所の良いところを活かしながら、その両方の役割を果たすことができる施設です。



詳しくは、県ホームページをご覧ください。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw10/hw10_000000037.html

(問) 県児童課こども園係
078-362-3215

平成25年度児童福祉週間記念事業

「こいのぼりのつどい」を開催

5月18日(土) 県内の児童養護施設や乳児院の子どもたち1,200人が県立明石公園に集い、「おーい集まれ!こいのぼりのつどい」が開催されました。

青空が澄みわたったよく晴れた日で、舞台では、各施設の子どもたちによる一生懸命練習した歌、ダンスなどの演技が披露され、また、模擬店やゲームコーナーでは長い行列ができるなど、子どもたちは思い思いに楽しい1日を過ごしました。

また、最後に子どもたちと施設職員が作成した牛乳パックを使ったモニュメントの発表があり、子どもたちの思いの詰まった作品となりました。



1 (問) 県児童課児童施設係 078-362-3198

県・市町少子対策 協働会議（5/21）

県と市町の取組について情報・意見を交換

【市町の取組事例】

県と市町が協働し、少子対策・子育て支援を推進していくための会議が、5月21日神戸市内で開催され、県、市町の担当責任者約120名が参加しました。

会議では、県関係課から平成25年度の少子対策・子育て支援の取組について説明が行われた後、4つの市町の子育て施策に関する事例発表が行われました。（詳細は右記参照）



(問)少子対策課 078-362-4186



<尼崎市>

要支援の子どもへの支援に関する事業を発表。学校現場に福祉の視点を導入している。

<加東市>

「飛び出せ！児童館事業」等の親子イベントを発表。様々なイベントを実施。



<宍粟市>

結婚・出会い事業を発表。恋愛力UPセミナーや地域性を活かしたイベントを実施。

<篠山市>

定住促進事業を発表。子育て世帯を対象にした経済的補助等を実施。



参加者募集

手作り絵本講座

親子が手作り絵本の創作を通してふれあいを深め、子どもの創造性や情操を高めることを目的に、手作り絵本講座を開催します。

募集対象：県内在住の親子、県内の子育て施設職員、教員等指導者

募集人員：親子20組、指導者10人

期間：平成25年7月26日、8月2日、9日（いずれも金曜日午前10時～午後3時、お昼休みをはさみます）

会場：県立こどもの館 研修室

問い合わせ先：こどもの館 事業課
079-267-1153



子ども・子育て支援新制度とは・・・？

平成27年4月から、「子ども・子育て支援新制度」がスタートする予定です。

国では「子ども・子育て会議」が今年4月に設置され、具体的な制度の内容等についての議論が始まりました。

県・市町においても、新制度の実施にあたり、住民の子育ての状況やニーズを的確に把握し、それに基づいた事業計画を策定することになっています。

このため、市町、県はそれぞれに、教育、保育、子育て支援者のほか、学識者、子育て当事者も参画する「子ども・子育て会議」（仮称）を設置し、地域の子どもや子育て家庭の実情を踏まえた計画を策定するなど、円滑な制度実施に向けて着実に準備を進めてまいります。

(問) 県児童課児童政策係
078-362-3197

こどもフェスティバルを開催！

こどもの日の5月5日、県立こどもの館で、「多世代で体験活動～あそぶ・つくる・感じる～」をテーマに「こどもフェスティバル」が開催されました。

会場では、地元自治会やボランティアグループ、専門学校生などが様々な工夫をこらした20余りのブースを出展し、「ロボットであそぼう」「ふうせんアート」「じゃんけん手帳」などのブースでは、多数の親子連れが時間を忘れるほど熱中していました。

また、「ニンニン 館忍者」「いろいろ積み木」など多彩な催しものがあり、こどもの日にふさわしい一日となりました。

(問) 県立こどもの館

079-267-1153



今月のTOPICS

雨の日 絵本特集

美術館探検ツアー2013

美術館のあんなところやこんなところ、普段は入ることのできないところにも潜り込むよ！

こどもだけのミステリーツアーです。

日時：6月22日(土) 10:30～

対象：小中学生

募集人数：30名(先着順)

会場：アトリエ2

参加費：300円程度

申込・問い合わせ先

兵庫県立美術館こどもプログラム係

TEL：078-262-0908



雨の日はおうちでお子さんとゆっくり絵本を読んでみませんか？雨をテーマにした絵本もたくさんあります！おすすめの絵本を2冊紹介します。

ぞうくんのあめふりさんぽ

作・絵：なかのひろたか

雨降りでもごきげんなぞうくん。

かばくんとお池の中を散歩です。

ところがお池は深くなって、泳

げないぞうくんは困ってしまい

ます。



バムとケロのにちようび

作：島田ゆか

雨の日曜日。外で遊べない

日は、ちらかったへやをか

たづけて、おかしを用意し

て、本を読もうと.....

細かいところに楽し

いしかけがあり、読むたびに発見があります。



市町の取り組み

三田市 絵本がくれるふれあいのひととき「ブックスタート」

「ブックスタート」とは、赤ちゃんとお保護者に絵本を開く楽しい体験と共に絵本をプレゼントし、心ふれあうきっかけをつくる活動のことです。

お保護者の皆さんが、愛情に満ちたことばで語りかけることで、赤ちゃんは自分が愛されていることを知り、喜びを感じます。赤ちゃんの心は、そんな時間の中で芽生え、広がり、育まれていきます。それは大人にとっても、心安らぐ子育ての時間となります。

三田市では、従来より9か月児健診時に読みかせを行っています。平成25年5月7日より、その際に赤ちゃんとお保護者に、市の子育て支援情報に絵本を1冊添えてプレゼントしており、絵本を通じて赤ちゃんとお保護者がゆっくり心ふれあうひとときを持つきっかけづくりを進めています。



(問) 三田市こども政策課

TEL: 079-559-5079

FAX: 050-3153-1161

三木市 市立吉川児童館 こどもまつり (5/11)

今年のテーマは「日本昔ばなし」。当日は230人もの参加者でにぎわいました。

吉川町の民生委員児童委員の皆さんが、今回は昔話に出てくる主人公になって子どもたちを迎えてくださいました。当日だけでなく、準備段階からスタッフと一緒に流れを把握してください、準備物を作ってください。また、赤ちゃんの頃から児童館のサークルで活動されていたママたちが、作品を作ったり、スタッフと一緒に準備をしたりしてくださいました。

民生委員児童委員さん、児童館のパパやママ、そして参加して下さった地域の方々もまた一つ、つながることができたのではないかと思います。



(問) 三木市立吉川児童館

0794-72-2220

県では出会い支援事業を展開しています！

あいサポ会員(個人、パーティ参加)

<登録無料>

あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員(お見合い)

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://hdsc.seishonen.or.jp>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越しください。

(問) 出会いサポートセンター 078-891-7415

facebook開設しました！ 「こども・子育てひみつ基地」

“ひょうごの子どもがいつも笑顔ですくすく育つように”との思い込めて、「こんな情報があったらいいな、この情報はたくさんの方に知っていただきたいな」と様々な工夫を凝らしながら、子育て支援情報を発信します。

<URL>

<https://www.facebook.com/kodom.o.himitsukichi>

(問) 県少子対策課 078-362-4186

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

